

お互いさまのまちづくり
アニュアルレポート
2018

年次事業報告書

豊橋市お互いさまのまちづくり協議会



お互いさまのまちづくりアニュアルレポート2018について

このレポートは、「お互いさまのまちづくりアクションプラン～支え合い活動 50 団体創出に向けて～」に関し、お互いさまのまちづくり協議会を構成する関係団体等の平成 30 年度の取組状況を整理し、その評価等を行ったものです。協議会で情報共有をし、コレクティブインパクト（立場を超えて互いの強みを出し合うこと）実現のための基礎資料とするとともに、関係団体等におけるアクションプランの理解促進のための資料とします。

I 支え合い活動の状況

1 今年度立ち上がった活動

平成 30 年度は新たに 10 箇所の支え合い活動が誕生した。

No.	名称	校区	場所	備考
1	ダンスフレンドとよはし	中野	南陽地区市民館	<ul style="list-style-type: none">平成 30 年 4 月設立。地元有志により結成まちの居場所。おしゃべりとダンスレッスンが中心。
2	天伯オレンジカフェ	天伯	特養天伯	<ul style="list-style-type: none">平成 30 年 10 月設立。地元有志により結成。まちの居場所活動。
3	おせっ会	大村	地域の畑	<ul style="list-style-type: none">平成 30 年 8 月設立。民生委員、老人クラブが中心となって結成。まちの居場所活動。畑しごとが中心。
4	ちくちくハンド	新川	グループホームふじ	<ul style="list-style-type: none">平成 30 年 8 月設立。民生委員とグループホーム職員が中心となって結成。まちの場所活動。雑巾縫い、おしゃべりが中心。
5	西部住宅サロン	汐田	西部住宅集会室	<ul style="list-style-type: none">平成 30 年 12 月設立。民生委員が中心となって結成。まちの居場所活動。

6	大清水校区見守りの会	大清水	大清水地域福祉センター等	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年12月設立。 自治会、民生委員、老人クラブが中心となって結成。 認知症高齢者捜索模擬訓練を実施
7	彩幸クラブ	大清水	大清水彩幸	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年4月設立。 民生委員が中心となって結成。 まちの居場所活動。
8	ほのぼのクラブ	大清水	ほのぼの（デイサービス施設）	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年11月設立。 民生委員が中心となって結成。 まちの居場所活動。
9	ひこばえ	植田	育清院（地域の寺院）	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年7月設立。 自治会、民生委員、老人クラブが中心となって結成。 まちの居場所活動。
10	たけのこ	磯辺	たけのこ（グループホーム施設）	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年9月設立。 グループホーム職員が中心となって結成。 まちの居場所活動。

2 校区別の活動箇所数（協議会把握分）

お互いさまのまちづくり協議会が把握しているまちの居場所活動、助け合い活動などの支え合い活動は123団体（箇所）である。

校区名	支え合い		校区人口 (A)	65歳以上 人口 (B)	65歳以上 割合 (B/A)	
	活動合計	居場所				助け合い
岩田	11	10	1	16,152	3,995	24.7%
豊	1	1	0	7,521	2,173	28.9%
東田	3	3	0	8,829	2,649	30.0%
八町	9	9	0	3,493	1,156	33.1%
松葉	1	1	0	6,737	1,962	29.1%
花田	1	1	0	7,414	2,172	29.3%
松山	3	3	0	6,591	2,002	30.4%
新川	7	6	1	5,641	1,673	29.7%
羽根井	2	2	0	8,800	2,300	26.1%
下地	2	2	0	6,440	1,585	24.6%
大村	2	2	0	3,454	946	27.4%
津田	1	1	0	3,880	1,021	26.3%
牟呂	3	3	0	13,838	2,774	20.1%
汐田	2	2	0	8,299	1,367	16.5%
吉田方	4	4	0	17,537	3,358	19.2%
高師	3	2	1	12,536	3,481	27.8%
幸	1	0	1	16,630	4,162	25.0%
芦原	4	4	0	7,694	1,931	25.1%
福岡	1	1	0	13,189	3,283	24.9%
中野	2	2	0	8,251	1,911	23.2%
磯辺	4	4	0	10,666	2,448	23.0%
大崎	2	2	0	3,613	886	24.5%
野依	2	2	0	6,623	1,316	19.9%
植田	4	4	0	5,130	1,579	30.8%
牛川	3	2	1	9,421	2,182	23.2%
鷹丘	3	2	1	13,459	3,402	25.3%
下条	0	0	0	1,468	478	32.6%
多米	6	6	0	11,695	2,628	22.5%
岩西	0	0	0	9,116	2,290	25.1%

飯村	2	2	0	12,321	2,774	22.5%
つつじが 丘	4	4	0	9,744	1,961	20.1%
旭	2	2	0	3,862	1,237	32.0%
栄	4	4	0	14,528	3,836	26.4%
天伯	3	2	1	5,259	1,288	24.5%
大清水	5	3	2	6,250	1,463	23.4%
富士見	2	2	0	6,996	1,788	25.6%
向山	2	2	0	7,121	2,263	31.8%
前芝	5	5	0	4,030	992	24.6%
西郷	0	0	0	2,345	755	32.2%
玉川	0	0	0	5,361	1,559	29.1%
嵩山	0	0	0	1,401	483	34.5%
石巻	1	1	0	2,942	898	30.5%
谷川	0	0	0	2,061	526	25.5%
小沢	1	1	0	2,446	730	29.8%
細谷	0	0	0	2,618	766	29.3%
二川	2	2	0	8,601	2,312	26.9%
二川南	0	0	0	9,824	2,240	22.8%
豊南	0	0	0	2,459	724	29.4%
高根	0	0	0	2,529	520	20.6%
老津	1	1	0	3,559	1,134	31.9%
杉山	1	1	0	4,293	944	22.0%
賀茂	1	1	0	1,342	443	33.0%
不明	0	0	0	437	50	-
計	123	114	9	376,446	94,796	25.2%

※人口は平成 31 年 4 月 1 日現在

Ⅱ アクションプラン取組状況

1 認知度向上プラン

(1) 自治連合会事業計画への位置づけ（自治連合会）

平成 30 年度の事業計画に「地域における支え合い活動の推進」を掲げ、お互いさまのまちづくりについて自治会長への周知を図った。

(2) まちづくり講習会での事例発表（自治連合会・市）

開催日・場所：平成 31 年 2 月 17 日 豊橋市役所

参加者：約 300 人

内容等：自治連合会主催のまちづくり講習会において、支え合い活動の必要性、事例紹介を行った。

(3) 民生委員児童委員協議会高齢者福祉部会研修会（民生委員児童委員協議会）

開催日・場所：平成 30 年 7 月 26 日 豊橋市公会堂

参加者：民生委員 130 人

内容等：民生委員が地域住民、自治会、本人や家族、関係機関と顔の見える関係を構築し、高齢者の貧困問題等の解決を図ることの必要性について研修を行った。

(4) 老人クラブ連合会事業実施方針、重点目標への位置づけ（老人クラブ連合会）

平成 30 年度の事業実施方針及び重点目標にお互いさまのまちづくりを掲げ、引き続き老人クラブ会員への周知を図った。

(5) 老人クラブ連合会吹き矢大会での周知（老人クラブ連合会）

開催日・場所：平成 31 年 1 月 17 日 豊橋市民文化会館

参加者：老人クラブ会員 144 人

内容等：吹き矢大会の休憩時間を活用し、お互いさまのまちづくりについて周知するとともに、支え合い活動の意義ややりがいを紹介した。

(6) 老人クラブ連合会理事会での周知（老人クラブ連合会）

開催日・場所：平成 31 年 3 月 7 日 豊橋市役所

参加者：老人クラブ連合会理事 40 人

内容等：冊子「支え合う地域を目指して」を配付し、お互いさまのまちづくりについて周知するとともに、支え合い活動の意義ややりがいを紹介した。

(7) シルバー人材センター事業計画への位置づけ（シルバー人材センター）

平成 30 年度の事業計画においてお互いさまのまちづくりにつながる地域班による地域貢献活動の展開を掲げ、会員に周知した。

(8) 支え合い活動等支援講座①（社会福祉協議会）

開催日・場所：平成 30 年 10 月 4 日 あいトピア

参加者：19 名

内容等：地域での認知症の方に対する見守り方や、居場所で使えるレクリエーションなどについて情報提供を行った。

(9) 支え合い活動等支援講座②（社会福祉協議会）

開催日・場所：平成 30 年 11 月 28 日 あいトピア

参加者：24 名

内容等：地域での介護予防の必要性や、支え合い活動に活かすことのできる傾聴の方法について情報提供をした。

(10) 地域活動講座「地域活動での音読のススメ。脳の活性化に！」（社会福祉協議会）

開催日・場所：平成 31 年 1 月 31 日 あいトピア

参加者：74 名

内容等：東海テレビアナウンサー庄野俊哉氏をお招きし、支え合い活動で活かせる「音読」のコツについて情報提供を行った。（愛知県社会福祉協議会との共催）

(11) 広域的地域ケア会議の開催（基幹型地域包括支援センター）

中央、東部、南部の 3 つの圏域ごとに、各包括支援センターが集まり、地域の課題を共有する「広域的地域ケア会議」を開催した。会議において、圏域内の支え合い活動の状況を小学校区ごと集約し、お互いさまのまちづくりの現状把握を詳細に行った。

(12) 自治会長座談会（市・自治連合会）

開催日・場所：平成 30 年 7 月 31 日 豊橋市役所

内容等：支え合い活動に関わる自治会長等 3 人による座談会を開催し、自治会による地域の支え合い活動の支援方法等について意見交換をした。座談会の内容をアクティに掲載し、自治会関係者に配布した。

(13) 民生委員座談会（市・民生委員）

開催日・場所：平成 30 年 11 月 1 日 豊橋市役所

内容等：支え合い活動に関わる民生委員等 4 人による座談会を開催し、民生委員による地域の支え合い活動の支援方法等について意見交換をした。座談会の内容をアクティに掲載し、民生委員関係者に配布した。

(14) 愛知大学社会教育主事講座（市・大学）

開催日・場所：平成 30 年 11 月 26 日 愛知大学

参加者：愛知大学地域政策学部 8 人

内容等：社会教育主事講座の一環として、若い世代にお互いさまのまちづくりを知ってもらうため、学生を対象に講座を行った。人口減少社会や 2025 年問題のほか、豊橋市における支え合い活動の事例を紹介した。

(15) お互いさまのまちづくりウィーク（市）

開催日・場所：平成 31 年 2 月 4 日～22 日

内容等：幅広い世代にお互いさまのまちづくりを知ってもらうため、図書館や窓口センターなど市内公共施設において、一斉にお互いさまのまちづくりのポップを設け、「アクティ」や「支え合う地域を目指して」などのリーフレットを配付し、お互いさまのまちづくりの周知をした。

(16) 出前講座実施状況（市）

No.	団体名等	校区	開催日
1	西郷校区老人クラブ	石巻	5/25
2	花田校区自治会、民生委員、老人クラブ	花田	6/28
3	弥生町自治会大空会	高師	11/27
4	西羽田町居場所づくり目指そう会	花田	3/9

2 担い手創出プラン

(1) 生活・介護支援サポーター養成講座（市・地域包括支援センター）

開催日・場所：平成 30 年 9 月 6 日 青陵地区市民館

参加者：15 人

内容等：さわらび地域包括支援センターが実施する生活・介護支援サポーター養成講座において、新たな担い手となりうる受講生に対し、支え合い活動の必要性、活動事例を紹介した。

(2) 生活・介護支援サポーター養成講座（市・地域包括支援センター）

開催日・場所：平成 31 年 2 月 1 日 東陵地区市民館

参加者：13 人

内容等：赤岩荘地域包括支援センターが実施する生活・介護支援サポーター養成講座において、新たな担い手となりうる受講生に対し、支え合い活動の必要性、活動事例を紹介した。

(3) 会議等への参加（生活支援コーディネーター）

生活支援コーディネーターが、スキルの向上のため会議等に参加した。

会議名	会議開催日
東三河生活支援コーディネーター連絡会	9/26、1/24

3 立ち上げ応援プラン

(1) 第1回支え合い活動者交流会（市・活動者）

開催日・場所：平成30年8月31日 豊橋市役所

参加者：60人

内容等：支え合い活動者団体「お互いさま広げ隊」と市の共催事業として、支え合い活動者が自ら企画運営して開催した。今回の交流会では、地域で一斉に高齢化が進む団地をテーマに事例報告及び意見交換を行った。

(2) 第2回支え合い活動者交流会（市・活動者）

開催日・場所：平成31年3月8日 豊橋市役所

参加者：50人

内容等：支え合い活動者団体「お互いさま広げ隊」と市の共催事業として、支え合い活動者が自ら企画運営して開催した。今回の交流会では、助け合い活動をテーマに事例報告及び意見交換を行った。

(3) サロン活動への支援（老人クラブ連合会）

対象者：サロン活動団体 21団体

内容等：サロン活動を普及拡大するため、老人クラブ連合会としてサロン活動をする老人クラブに対して助成金を交付した。

(4) 地域包括支援センターによる立ち上げ支援

地域包括支援センター	内容
中央	・「子どもと大人の秘密基地プロジェクト」の立ち上げに向けた相談に対応
みのり	・「おせっ会」の立ち上げに向けた相談に対応
コープ豊橋 中央	・「ちくちくハンドの会」の立ち上げに向けた相談に対応
真寿苑	・「西部住宅サロン」の立ち上げに向けた相談に対応
南部	・「大清水校区見守りの会」の立ち上げに向けた相談に対応 ・「彩幸クラブ」の立ち上げに向けた相談に対応 ・「ほのぼのクラブ」の立ち上げに向けた相談に対応 ・「ひこばえ」の立ち上げに向けた相談に対応 ・「たけのこ」の立ち上げに向けた相談に対応

(5) 生活支援コーディネーターによる立ち上げ支援

- ・「ダンスフレンドとよはし」の立ち上げに向けて、運営方法等を助言
- ・「天伯オレンジカフェ」の立ち上げに向けて、運営方法等を助言
- ・「西部住宅サロン」の立ち上げに向けて、運営方法等を助言
- ・三ノ輪地域の相談に対応
- ・花田地域の相談に対応

4 活動安定化プラン

(1) 地域包括支援センターによる活動安定化支援

地域包括支援センター	内容
東部	<ul style="list-style-type: none"> ・「つつじが丘123」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。 ・「きてみてつつじ」の集まりに年6回参加。出前講座を実施。 ・「つどいの会わいわい」の集まりに年2回参加。 ・「まちのサロンきら」の集まりに年2回参加。 ・「つむぎの居場所」の集まりに年1回参加。
さわらび	<ul style="list-style-type: none"> ・「金田住宅ふれあいサロン」において月1回出前講座を実施 ・「気軽に集う会」において年1回出前講座を開催 ・「洗心会」の集まりに月1回参加。
赤岩荘	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなの広場」において月1回出前講座を実施。 ・「写経クラブ」の集まりに月2回参加。 ・「囲碁将棋クラブ」の集まりに月2回参加。 ・「脳トレ教室」の集まりに月4回参加。会場確保等を支援。 ・「おしゃべり会」の集まりに年1回参加。 ・「ウェルカムたかおか」の集まりに月1回参加。 ・「牛川住宅集いの会」の集まりに年6回参加。
ケアコープ 豊橋	<ul style="list-style-type: none"> ・「のんほい」において月1回出前講座を実施。 ・「ふたばサロン」において年4回出前講座を実施。 ・「なかいわた絵手紙サークル」において月2回出前講座を実施。 ・「ふれあいサロンきらり」において年1回出前講座を実施。
中央	<ul style="list-style-type: none"> ・「あさひ元気会」の集まりに月1回参加。年7回出前講座を実施。 ・「オレンジカフェときわ」の集まりに月2回参加。年6回出前講座を実施。
みのり	<ul style="list-style-type: none"> ・「レインボークラブ」の集まりに年2回参加。 ・「お楽しみ会」の集まりに年1回参加。 ・「すずや」の集まりに年4回参加。 ・「やっちゃんカフェ」の集まりに年6回参加。 ・「なごやかサロン」の集まりに年1回参加。
コープ豊橋 中央	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふれあいサロン吉田」の集まりに年6回参加。出前講座を実施。 ・「いきいきマイタウン舟原」の集まりに年6回参加。 ・「ぬくもりの会」の活動報告会に年2回参加。 ・「東町わ会」の集まりに年3回参加。出前講座を実施。 ・「西小田原新生会」の集まりに月1回参加。出前講座を実施。 ・「東小田原楽生会」の集まりに年1回参加。出前講座を実施。

	<ul style="list-style-type: none"> ・「前田南町しゃべらまい会」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。 ・「東瓦町いきいきクラブ」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。 ・「えんがわ」の集まりに月1回参加。出前講座を実施。 ・「シルバーハウジングいらっしゃーい」の集まりに年5回参加。
ベルビュー ハイツ	<ul style="list-style-type: none"> ・「おしゃべりクラブ」の集まりに年1回参加。 ・「吉川男女の会」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。
ふくろう	<ul style="list-style-type: none"> ・「八町リビングほっこり」の集まりに年6回参加。出前講座を実施。 ・「生き生きクラブ」の集まりに年1回参加。出前講座を実施。
真寿苑	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなの実家」の集まりに年10回参加。 ・「ぬくといカフェ牟呂」の集まりに月1回参加。 ・「あゆみの会」の集まりに年3回参加。 ・「あんずカフェ」の集まりに月1回参加。
南部	<ul style="list-style-type: none"> ・「大清水ささえあいの会」の集まりに年6回参加。出前講座を実施。企画の相談対応。 ・「新植田の会」の集まりに年7回参加。出前講座を実施。 ・「しあわせクラブ」の集まりに年3回参加。出前講座を実施。 ・「ひだまり」の集まりに年3回参加。出前講座を実施。 ・「絆サロン」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。 ・「向草間あすなろ」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。 ・「大清水校区見守りの会」の集まりに年2回参加。 ・「彩幸クラブ」の集まりに年5回参加。 ・「ほのぼのクラブ」の集まりに年4回参加。 ・「ひこばえ」の集まりに年9回参加。 ・「たけのこ」の集まりに年7回参加。
弥生王寿園	<ul style="list-style-type: none"> ・「みんなの居場所」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。 ・「ひなたぼっこ」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。 ・「なごみの会」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。
福祉村	<ul style="list-style-type: none"> ・「ひだまりの会」の集まりに年6回参加。
彩幸	<ul style="list-style-type: none"> ・「よってかまいか」の集まりに年4回参加。出前講座を実施。 ・「フレッシュはつらつクラブ」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。 ・「城下ひまわり会」の集まりに年4回程度参加。出前講座を実施。 ・「茶路 虹」の集まりに年4回程度参加。出前講座を実施。 ・「ふれあい処華」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。

(2) お互いさままちづくりネットワークの運営（市）

市内の支え合い活動団体の状況を把握するとともに、団体相互のネットワーク化やお互いさまのまちづくり協議会との連携体制を構築するため、登録制度を運営した。登録団体は、スタッフ名簿を提出すれば市民活動総合補償制度の対象となるほか、市やお互いさまのまち

づくり協議会からの情報提供や、市ホームページ等での活動紹介の機会が得られるなどのメリットがある。

Ⅲ 総括

1 総合評価

今年度は10の支え合い活動が創出された。昨年度に比べ減少したが、計画期間中の支え合い活動創出数の合計は30となった。

支え合い活動の立ち上げの状況をみると、地域包括支援センターや生活支援コーディネーターの働きかけが契機となった事例が多かった。地域包括支援センターや生活支援コーディネーターが普段から地域の状況を把握し、担い手の中心となる人物と信頼関係を築き、機運の高まりを見計らって適切なタイミングで後押ししたのが成果の要因となっている。

また、自治会、民生委員、老人クラブが相互に連携したことで、支え合い活動立ち上げが円滑になった事例も見られた。地縁団体が話し合いの場を持ち、地域の課題を共有し、支え合い活動の必要性について共通認識を持ったことで、地域包括支援センターや生活支援コーディネーターの支援はより効果的なものとなった。こうした事例は、支え合い活動立ち上げの成功モデルの一つになると考える。

担い手創出に関しては、活動者で構成する「お互いさま広げ隊」が、昨年度に引き続き「支え合い活動者交流会」の開催を通じて、活動の担い手を発掘した。「団地」や「助け合い活動」といったテーマを設けたことで踏み込んだ意見交換が行われた。

活動安定化に関しては、多くの地域包括支援センターが定期的に支え合い活動に参加し、ケースに応じて助言を行うことで、活動継続を下支えしている。

全体として今年度は、支え合い活動の10箇所創出につながったことから、お互いさまのまちづくりを着実に推進することができたと認識している。

2 今後の展開

今年度の成功モデルを踏まえて取組みを展開していく必要がある。地域の自治会、民生委員、老人クラブの連携を促し、地域課題を意見交換する場を設けるよう働きかける。その中で支え合い活動の認知度を高め、適切な時期に地域包括支援センターや生活支援コーディネーターが支援をする体制を整える。また、地域包括支援センターと生活支援コーディネーターが随時情報共有できる仕組みを構築する。

引き続き、関係団体の強みを持ち寄って、一丸となってお互いさまのまちづくりを加速化させていく。